

まきばの風

ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



JA道東あさひ青年部 新役員挨拶の様子



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みるく

もくじ

STOP農作業事故	2
JA道東あさひ乳牛改良同志会視察研修	4
JHC第29回通常総会・青年部第10回通常総会	5
各種表彰を受けました！・今こそJA	6
営農のページ（普及センター）	7
営農のページ（酪農試験場）	8
別海高校より	9
JAグループ通信	10
第1回理事会報告	11
3月生乳生産・乳代単価情報・編集局から 他	12

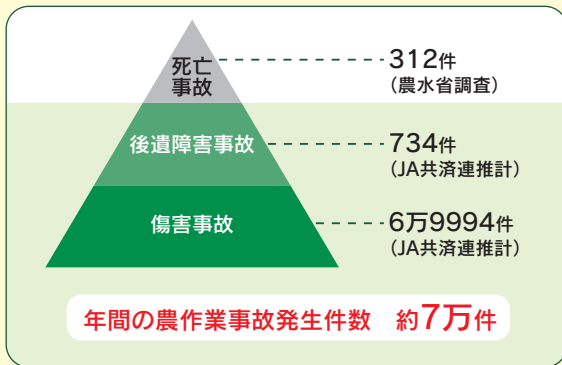


明日も農業をつづけるために。

これまでJA共済連が農家組合員の方々への保障提供を通じて蓄積してきた大量の共済金支払データを分析することで、今までは見えていなかった農作業事故の実態が明らかになってきました。農作業の安全について、いま一度考えてみるとともに、万に備えて共済の加入も検討してみましょう。

協力：全国共済農業協同組合連合会 (JA共済連) <https://www.ja-kyosai.or.jp>

図表1 農作業事故の全体像



死亡以外のけがも含めた農作業事故の全体については、統計データの不足からこれまで明らかにされていませんでした。JA共済連では大量の共済金支払データを分析することで、後遺障害事故は死亡事故の約2倍、傷害事故は死亡事故の約224倍起きていることを確認しました。この倍率を農林水産省の死亡事故調査（2016年）の312件に掛けることで、農作業事故が年間約7万件発生しているものと推計しています（図表1）。

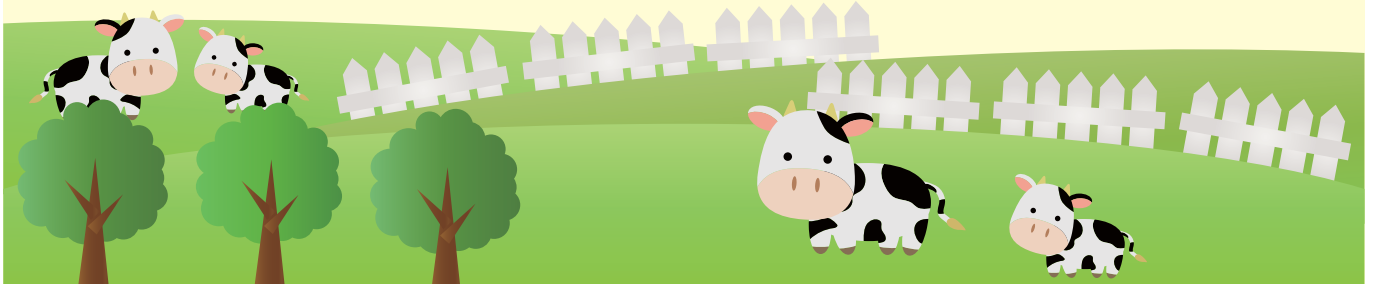
氷山の一角だった死亡事故
年間約7万件の事故が発生

図表2 農作業の特性と事故の関係

農作業の主な特性		データの検証結果	まとめ
① 環境	斜面、高所作業が多い	「転倒(同一平面)」「墜落」が事故全体の過半数を占める	事故が起こりやすい
	狭く暗い施設、炎天下が多い	・施設事故は約2割を占める ・発生時期は7~9月で約3割を占める	
② 物	さまざまな機械、用具、家畜を扱う	機械、用具、生物だけで約5割を占める	重大事故につながりやすい
		機械、用具、家畜の事故の重症度は他の事故よりも高い	
③ 人	高齢者が多い	高齢なほど重症度が高い	事故後すぐに発見されないケースが散見される
	ひとりでの作業が多い		

なぜ農作業事故が、これほど多いのでしょうか。事故や天候といった「環境」、農機具や生物などの「物」、作業者である「人」という三つの因子があります。それぞれ因子について、農業ならではの特性があり、三つの因子が積み重なることにより、「事故の起こりやすさ」や「重大事故へのつながりやすさ」が大きくなってしまっているのです（図表2）。

なぜ農作業事故が起こるのか



特に注意したい「物」の事故

重大事故は一度起きれば今後の生活に大きな影響を与え、農業の継続が困難になることもあります。とりわけ機械や用具などの「物」による事故は、重大事故につながりやすく、注意や対策が必要です。

歩行型農機

下敷き
巻き込まれ
挟まれ



対策 バックの際は必ず後方を確認。ロータリーと足の位置は余裕をもって

乗用型農機

公道・ほ場での
転倒・転落
乗降中の転落



対策 昇降路や公道ではブレーキの連結ロックを。降車時は後ろ向きに

刃のある器具

巻き込まれ
刃との接触



対策 整備は、必ず回転を止めて行う

脚立・はしご・斜面

不安定な場所
からの転落



対策 はしごや脚立は安定させて設置。高所作業では必ずヘルメットの着用を



映像で学ぶ農作業事故

『明日も農業をつづけるために。』公開中

JA共済ホームページ「TVCM・映像ライブラリ」からご覧いただけます。

<http://www.ja-kyosai.or.jp/sp/enjoy/cf/inde/mp4>



JA道東あさひ乳牛改良同志会 活性化部会 優良農家への視察研修を実施

中標津町の3軒を訪問

JA道東あさひ乳牛改良同志会活性化事業部会では、4月6日にJA中標津の山下匡大牧場・久保 剛牧場の視察とTMRセンターである(株)開陽D.A.Iの視察に行つてまいりました。

山下匡大牧場

山下牧場は、旧JAべつかいの組合員でしたが、現在は中標津町で酪農をしています。搾乳頭数は60頭、フリーストール牛舎で飼育しています。共進会で活躍されている牧場であるため、牛の改良や飼養管理の方法、施設面でも牛の転倒事故防止などのために対策しているとお話を伺うことができました。



右下：山下匡大氏

久保 剛牧場

久保牧場は、共進会で優秀な成績を収めており、昨年の根室ホルスタイン

共進会では審査員も務めています。搾乳頭数は90頭、繋ぎ牛舎で飼育しています。牛の改良にとっても力を入れており、判別精

液や受精卵を積極的に使用、また使用種雄牛の特性なども教えて頂き、充実したお話を伺うことができました。



前列中央：久保 剛氏

(株)開陽D.A.I (TMRセンター)

構成員である山下匡大氏が引き続き案内をして頂きました。平成21年度に設立し今年で10年目、構成員戸数は14戸で、酪農家だけではなく畑作農家も所属しています。これにより施設や機械の有効利用、地域振興にもつながり、TMRの配送は1日朝・夕2回配送、冬は1回の配送にすることで新鮮なTMR給与を図っています。また、従業

員は事務員以外すべて委託しており、人手不足の対策もしていると施設案内を含めお話しいただきました。



今回の視察を通して飼養管理や牛群改良など牧場経営に大切なことを再確認でき、視察先の農家さんとも交流を深められました。





ジュニアホルスタインクラブ 第29回通常総会

新規会員も募集中!

本所会議室で3月26日、JA道東あさひジュニアホルスタインクラブ第29回通常総会が開催されました。開会宣言に続き、出席者全員で『ジュニアホルスタインクラブの誓い』を朗唱した後、下町運営委員長から開会挨拶があり、議案の審議に入りました。平成30年度事業報告及

び収支決算報告、平成31（令和元年）年度事業計画（案）など全て可決、承認されました。

今年度は1名の新規会員がおり、計18名となりました。JA道東あさひジュニアホルスタインクラブは、小学校1年生から高校3年生までのお子様ならどなたでも入れます。新規会員を随時募集しておりますので、興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。

お問い合わせ先

JA道東あさひ別海本所

生産部 家畜改良課

☎0153-75-2203



青年部第10回通常総会

新役員が決定

本所会議室で4月16日、JA道東あさひ青年部第10回通常総会が開催され、本人出席で40名の部員が出席しました。

開会に当たり、小野部長は「昨年度のブラックアウトでは、基

本理念である協同の大

切さを再確認する機会になっ

た」と挨拶し、来賓のJA道東

あさひ田中専務からは、青年部

OBからの意見として、「5

年・10年先を見据えた経営を意

識してほしい。部員皆さんの考えや求めるものによってJAも変わる」とエールが送られました。

議長には根室支部の久末彰真さんが選出され、平成30年度の事業報告・決算報告、平成31（令和元年）度の事業計画（案）等、全ての議案が可決・承認されました。

役員改選では、小野 塁部長が引き続き務めるほか、「ウシ焼きを利用した消費拡大活動」をメインテーマとして各種事業を展開することで一致しました。



役職名	氏名	支部名
部長	小野 塁	西春別
副部長	大田 修也	上春別
支部長	早坂 良太	べつかい
	浦山 邦弘	上春別
	佐藤 圭一	西春別
	桐島 広樹	べつかい
代表監事	栗林 一気	根室室
	安齊 智	上春別
	大内 佑輝	西春別
	伊藤 基一郎	べつかい
監事	久末 彰真	根室



感謝状・表彰状が授与されました

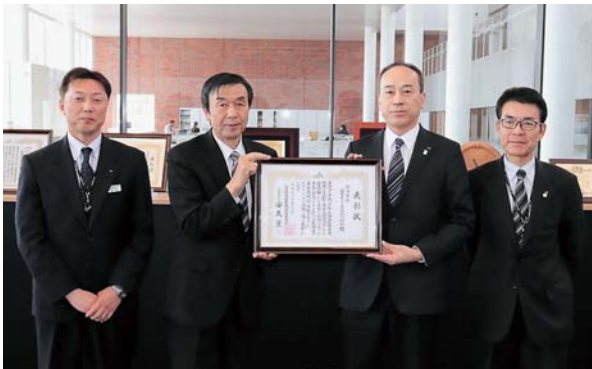
ケアセンター 道から感謝状贈呈

北海道胆振東部地震の被災地支援のため、JAでは西春別ケアセンターの小貫職員（現在営農課）と看護師の高津職員が災害派遣ケアチームとして現地に派遣され、3日間に亘り入浴介助などの作業にあたりました。

この支援活動に対し、4月5日に北海道知事からの感謝状贈呈式が行われました。

北海道信用事業 優績JA

JAバンクの各種重点推進項目において、当JAの推進活動が優秀な成績を収めたとして、4月12日にJA北海道信連から2年連続で表彰され、JAを代表し原井組合長に表彰状が授与されました。



今こそJA

第9回 待ったなしの農協法改正

【改正農協法の概要（抜粋）】

- (1) 中央会制度を廃止し、JAの監査は公認会計士監査を義務付ける。
- (2) JAの総合事業を事業毎に株式会社や生協、一般社団法人等に円滑に転換できるようにする。
- (3) 全農は株式会社で円滑に転換できるようにする。農林中金、全共連は検討事項とする。
- (4) JAの理事の過半数は認定農業者、販売の実務者とする。
- (5) 目的規定を「農業所得の増大に最大限の配慮」に見直す。
- (6) 准組合員の事業利用規制は、5年間の組合員実態調査の上で結論を得る。

JAグループ北海道が改革プランの策定を進めている中間にも農協改革の波は押し寄せていました。規制改革会議の答申に危機感をもった自民党議員らは、官邸、規制改革会議、農水省と調整を行い平成26年6月に「与党とりまとめ」を策定しました。急進的な内容は若干修正されたものの、抜本見直しを迫る内容は残る形となつてしまひ、平成27年の通常国会に農協法の見直しを行う旨が明記されました。

JAグループとしてもJA全中が同年11月に自己改革プランを策定し、政府・与党と折衝を重ねた結果、最終的に27年2月、国が示した「法制度等の骨格案」をJAグループとして受け入れることとなりました。

農協法改正案は平成27年6月30日に衆議院通過、8月28日に参議院を通過して可決成立し、平成28年4月1日より改正農協法が施行されました。

准組合員制度の事業利用規制は先送りとなりましたが、中央会制度は廃止となり、令和元年9月末までにJA全中は一般社団法人、都道府県中央会は連合会に移行する形となったのです。

「GAPに取り組む」とは？

営農のページ
【普及センター】

1. GAPの考え方を取り入れて農場改善を！

新聞などで「GAP」という単語を見たことがある人も多いのではないのでしょうか。

「GAPに取り組む」ことを一言で言うと、「自分の農場運営を整理整頓し、見える化する」ことです。

実際に農場で取り組んだ例を以下に示します。

例1) 伝票や納品書などを探すのに時間をかけたくない

目的

例2) 労働者が安全に作業できるような環境を作りたい

クリアファイルなどを用意して一括管理する

方法

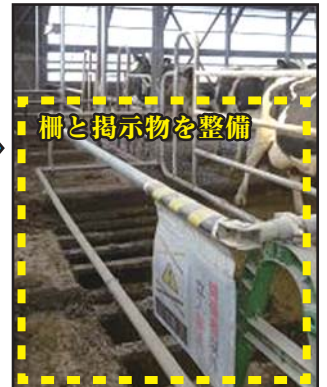
農場内を見回って、危険な場所をピックアップする



あちこちに散在していた伝票類を、まとめて整理



危険箇所
(糞尿を
落とす穴)



柵と掲示物を整備

危険箇所の安全性（落下等の予防対策）を確保

農場の取引状況を整理でき、集計作業が容易に！

労働環境を見直し、作業安全に配慮した農場へ！

以上のように、実際に取り組むことは困難なことではありません。農場の運営改善を目的と考える場合は、認証取得にこだわらず必要な部分だけGAPの考え方を取り入れるだけでも十分効果的です。

2. 「GAP」の認証をとることについて

GAPの認証取得には右記のようなメリットがある反面、審査と審査費用が必要となります。そのため、取得を考える場合は目的を明確にすることをおすすめします。審査では、上記の事例の他、作業記録の作成や苦情への対応手順など100以上の管理点をチェックされます。興味をお持ちの方はご相談ください。

GAPの認証を取得するメリット

- ・雇用の面で有利
- ・生産物の差別化ができる
- ・取引先や買い手の信頼を得られる

気象予報を取り入れ早期にピタリ予測！ 飼料用とうもろこしの収穫適期

草地研究部 飼料環境グループ 牧野 司

営農のページ

【酪農試験場】

概要

飼料用とうもろこしの収穫適期がいつ頃になるのかを調べることができるシステムを開発しました。

既存の生育モデル^{※1}にメッシュ農業気象データ^{※2}という予報値を含む新しいタイプの気象データを適用することで従来の気象データを用いた場合と比べ収穫適期を約7日早く予測可能になりました。

※1：生育モデルの詳細は右のQRコードからご確認ください。

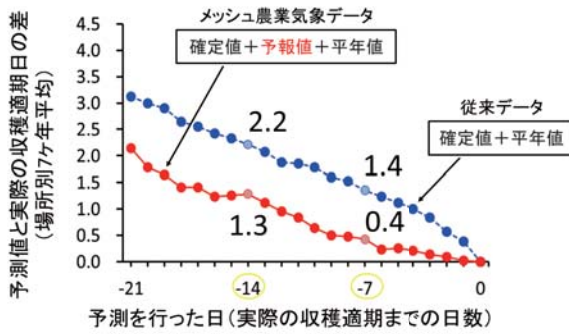


※2：農研機構が開発した気象データで、利用には利用者登録が必要です。右のQRコードからご確認ください。



成果

① 予報値による予測と平年値による予測



気象予報値を用いると収穫適期日を早期に予測可能です。

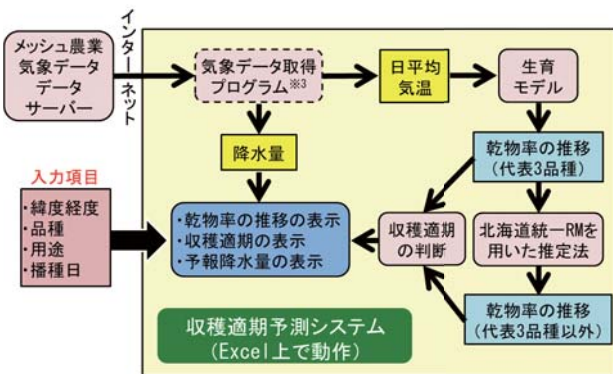
② 生産者圃場における観測値と推定値の差

データ数	観測値と推定値の差(ポイント)				
	平均	最小	最大	標準偏差	
総体乾物率	211	2.7	0.0	13.3	2.33
雌穂乾物率	249	3.0	0.0	22.7	3.23
子実乾物率	34	1.3	0.1	3.2	0.86

※酪農試験場・圃場試験での乾物率反復間差0.1~4.6ポイント

生産者圃場でも概ね実用的な精度で予測可能です。

③ 収穫適期予測システムの仕組み



※3：「国土数値情報3次メッシュに対応した農業用気象データを取得するプログラム（農研機構）」を利用した。

インターネットを通してExcelに気象データを読み込み乾物率の推移・収穫適期を予測します。

④ システムの使い方

1. 品種入力

品種名	チベリウス
用途	29829
播種日	2016/6/1

2. 用途入力

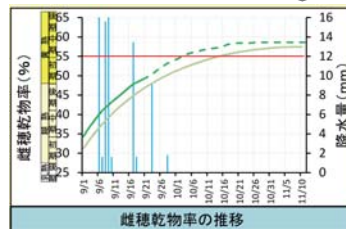
用途	イアコン
播種日	2016/6/1

3. 播種日入力

播種日	2016/6/1
-----	----------

4. 緯度経度入力

マッピングで圃場を指定して入力することもできます。



2016/9/20 時点での予測	
予報値・平年値を含む当年の予測	2016年10月3日
参考・平年値	10月15日

乾物率の推移とそこから判断される収穫適期^{※4}、予報降水量^{※5}を表示します。

※4：ホールクロップ 総体乾物率30%、イアコン 雌穂乾物率55%、子実利用 子実乾物率70%を目安とした。
 ※5：予報降水量は予測を行った日以降9日間の値を表示しています。

活用面

- 圃場での登熟状態の確認と併用することでTMRセンターやコントラクター等の大規模・広域作業体系における効率的な収穫に向けた作業計画策定に活用できます。
- 対象地域で適期収穫可能な品種の選定および播種日決定に活用できます。
- システムが対応している品種は北海道統一RMが明らかな品種です。
- システムはインターネットに接続されたパソコン上のMicrosoft Excel (Windows版、2010以上) で動作するもので、希望者には無料で配付します。

連絡先

酪農試験場 飼料環境グループ
0153-72-2842
konsen-agri@hro.or.jp

配付希望は右のQRコードで表示されるホームページを参考にお申込みください。



別海高校 酪農経営科・専攻科

●【酪・専】入学式が行われました

4月9日（火）、平成31年度入学式が本校体育館で行われ、普通科90名、酪農経営科7名、農業特別専攻科3名が新たに入学を許可され、多くの来賓の方々が見守る中、厳粛に入学式が挙行されました。また、入学式の中では、在校生有志の「校歌隊」による校歌が披露され、会場から大きな拍手を受けました。今年度は、全日制生徒313名、専攻科学生9名の計322名がこの学び舎で学んでいきます。



入学式の様子

●【酪農経営科】農業クラブ紹介

4月10日（水）、新入生と在校生の対面式が行われ、全校生徒が一堂に会しました。その中で、農業クラブ活動の紹介も行われ、酪農経営科の紹介を生徒作成の動画でわかりやすく紹介しました。酪農経営科の入学生にはもちろん、普通科生徒にも農業クラブ活動に関心を持ってもらえる良い機会となりました。

●【酪農経営科】クラス内意見発表が終了

4月16日（火）、18日（木）の2日間にわたり、1年生から3年生の各クラスでクラス代表を選出するための意見発表会が行われました。



発表の様子

春休み中に自分の考えをまとめ、クラス全員の前で、酪農経営に関わることや環境問題、地域連携に関すること等を発表するとともに、発表に対する質疑応答を通してお互いの理解を深めました。この後、クラス内意見発表の結果を踏まえ、各クラス4名ずつを選出し、5月13日（月）に行われる校内意見発表大会に臨みます。

●「農業特別専攻科」新入生歓迎会を実施

農業特別専攻科では4月9日（火）に3名の新しい仲間を迎えました。

新入生は、それぞれ出身や経歴は異なりますが、これから2年間、



新入生歓迎会の様子

同じ学舎で同胞とともに学んでいく決意や希望に満ちた様子でした。また、同日には学友会主催による新入生歓迎会が行われ、2年目学生が短い準備時間の中でプロフィール冊子を作成し、各学年お互いの経歴を自己紹介するなど、なごやかな雰囲気で開催されました。

これから2年間、専攻科の学生として学ぶ中で、地域を担う農業者として、さらにステップアップしていただきたいと思います。

●春季交通安全講習会を実施

4月10日（水）に春季交通安全講習会を実施しました。

講師に別海駐在所より、村山 甫様をお迎えして「全座席シートベルト着用の義務」や、「飲酒運転、あおり運転、な



交通安全講習会の様子

がら運転、歩行者に対する配慮など」に関して講義をしていただきました。また、過去に専攻科学生が1名事故で亡くなっており、二度とそのようなことが起らないことを願い、全員で黙祷を行いました。

講義終了後には車両の点検と事故防止についての指導を受け、学生からは、「全座席シートベルト着用の義務があるのに、後部座席は特に着用していない人の方が多くことを知りました。また、着用しないがために死亡事故に繋がることが分かったので、これから同乗者にはシートベルトの着用を促していきたいです。」といった感想が聞かれました。

毎日の交通安全に対する意識を改めて考え直す良いきっかけとなりました。

●農業専門教科担当スタッフ紹介

人事異動に伴い、職員の転出、転入がありました。



【酪農経営科】

科長 中村地平（乳加工・酪農経営科1年副担任）

教諭 平岡賢一（畜産）

教諭 明石 哲（畜産・酪農経営科3年担任）

教諭 佐藤 信（畜産・酪農経営科2年担任）

実習担任教諭 高橋克宣（野菜）

実習助手 町田大樹（乳加工・草花）

【農業特別専攻科】

科長 菊地昭吾（畜産・専攻科1年副担任）

教諭 寺内まどか（畜産・専攻科1年担任）

教諭 八重樫真由美（畜産・専攻科2年担任）

教諭 廣村 啓（畜産・専攻科2年副担任）新採用

<異動> 教諭 樋口達也 名寄産業高校へ

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容は、WEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

JAグループ北海道は、4月12日、札幌駅・地下歩行空間で開催された「JPO1まつり」で食と農・JAの魅力伝えるスマートフォンアプリ「JA2MP（ジェイエイジキャンプ）」のダウンロードキャンペーンブースを出展し、400名を超える方々にダウンロード頂きました。

「JPO1まつり」はフリーマガジン「JPO1」に掲載された企業・団体を中心となり出展するイベントで、道内から4JA・1連合会も出展しました。

「JA2MP」配信開始から2年が経ちましたが、4月12日時点でダウンロード総数は20,138となり、2万ダウンロードを突破しました。



JA北海道信連

JAバンクでは、子どもたちに食や農業の大切さを理解してもらうきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、JAを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,059校の小学校および特別支援学校に贈呈します。

なお、本会からは、北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いします。



北海道教育委員会 教育長(写真右)へ贈呈



ホクレン

ホクレンでは北海道内の料理人らを主な対象にした北海道ナチュラルチーズ特別セミナーを札幌グランドホテルで開催し、道内チーズ工房の生産者による講演やナチュラルチーズの特長を生かした料理の実食、盛り付けの専門家によるデモンストラーションなどを紹介し、道産チーズの魅力を伝えました。

講演では北海道産チーズのレベルの高さや、それを維持していくことの大切さなどが解説され、試食会では道内工房のチーズをふんだんに使った料理レシピ5品が紹介され、ナチュラルチーズの豊かな風味がPRされました。



JA共済連北海道

JAのこども共済「学資応援隊」がママリロコミ大賞2019春学資保険部門第1位に選ばれました。「ママリロコミ大賞」とは、ママ向けアプリ「ママリ」がユーザーを対象に、本当に買ってよかったと思う商品・サービスについてアンケートを実施し、ロコミ件数と満足度を基準に支持が多かった上位商品を紹介する取り組みです。

JA共済連は、これからもお客様にご満足いただけるように努めてまいります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



法人道民税・法人事業税・地方法人特別税の申告は便利なeLTAXで!

eLTAX（エルタックス）は地方税の申告、申請などをインターネットを利用して電子的に行うことができるシステムで、郵送や窓口に出向くことなくご自宅やオフィスから複数の地方公共団体にまとめて申告ができるなどのメリットがありますので、是非ご利用ください。

eLTAXの詳しい情報については次のホームページでご確認ください。

・eLTAXホームページ

<http://www.eltax.jp/>

・北海道 総務部 財政局 税務課ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/dshinkoku/index.htm>

エルタックス

検索



問い合わせ先

北海道 根室振興局 税務課 課税係 ☎(0153)24-5479 (直通)

5月31日は自動車税の納期限です!

納税は金融機関、コンビニエンスストアのほか、インターネット上の「Yahoo! 公金支払い」サイトからのクレジットカードを利用してできます。5月31日までに必ず納めましょう。

問い合わせ先

納税に関するご相談は、根室振興局 税務課 納税係まで ☎(0153)24-5466 (直通)

第1回理事会報告 平成31年4月19日開催

議案第1号	規程類の一部変更について	報告事項3	組合員の動向（3月末）について
議案第2号	監事及びJA全国監査機構への決算関係書類の提出について	報告事項4	員外利用状況について
議案第3号	第10回通常総会の招集について	報告事項5	苦情等対応状況及び従業員の交通違反と交通事故について
議案第4号	税効果積立金の取り崩しについて	報告事項6	平成31年度労働協約及び労使協定の締結について
議案第5号	固定資産の処分について	報告事項7	融資審査会の結果について
議案第6号	平成31年度 コンプライアンス・プログラムの設定について	報告事項8	平成30年度資産査定の結果及び償却・引当について
議案第7号	平成31年度 経営定期点検実施計画について	報告事項9	求償権管理離農者の処理報告について
議案第8号	平成31年度草地整備事業の実施について	報告事項10	定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
議案第9号	平成30年度中山間地域所得向上支援事業に係る固定資産の取得について	報告事項11	余裕金運用の実績報告について
議案第10号	平成30年度労働保険事務組合勘定の徴収と納付状況について	報告事項12	平成31年度長期共済推進計画について
議案第11号	人工授精業務に掛かる往診体制の見直しについて	報告事項13	特定組合員実績（3月末）について
議案第12号	一般組合員に対する農業経営基盤強化基金（信連委託貸）の事務取扱について	報告事項14	JA道東あさひ青色申告会平成30年度分農業所得税並びに消費税の申告状況について
議案第13号	一般短期貸付と貸付利率の一部減免並びに利益相反取引について	報告事項15	平成30年度搾乳中止者について
議案第14号	役員の選任について	報告事項16	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（施設整備事業）要望調査結果について
議案第15号	役員退職慰労金の支給について	報告事項17	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）需要調査結果について
議案第16号	会計監査人の選任について	報告事項18	平成31年度持続的生産強化対策事業（畜産現場ICT化調査事業）の割当内示について
協議事項1	第10回通常総会議長選出について	報告事項19	平成30年度末における発電機・配電盤の設置状況について
協議事項2	地区懇談会の開催について（当日配付）	報告事項20	平成29年度根室管内酪農経営分析報告について
協議事項3	根室市入植者選定部会委員の推薦について	報告事項21	販売事業実績（3月末）について
協議事項4	JA道東あさひ設立10周年記念品について	報告事項22	平成30年度理事との家畜売買（利益相反）取引額の実績について
報告事項1	平成30年度内部監査活動報告について	報告事項23	平成30年度生乳生産量の階層別分布表について
報告事項2	令和元年度監事監査基本方針及び監事監査年間計画について	報告事項24	購買事業実績（3月末）について
		報告事項25	行事予定について

3月 生乳生産・乳代単価情報

区分	3月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	329,893t	3,830,324t	4.01%	8.79%	8.61円	36.81円	51.03円	3.74円	100.20円
前年(比)	100.6%	100.9%	4.01%	8.81%	8.58円	36.37円	50.44円	3.72円	99.12円
根室管内	67,815t	792,336t	4.05%	8.73%	8.61円	37.13円	50.68円	3.78円	100.19円
前年(比)	100.0%	99.9%	4.06%	8.76%	8.58円	36.78円	50.17円	3.77円	99.30円
JA道東あさひ	29,698t	352,335t	4.05%	8.73%	8.61円	37.17円	50.66円	3.79円	100.23円
前年(比)	98.3%	99.5%	4.07%	8.76%	8.58円	36.85円	50.17円	3.72円	99.32円
西春別支所	7,794t	91,243t	3.99%	8.74%	8.61円	36.62円	50.69円	3.86円	99.78円
前年(比)	98.6%	99.8%	4.00%	8.76%	8.58円	36.29円	50.17円	3.73円	98.77円
上春別支所	5,694t	65,832t	4.04%	8.77%	8.61円	37.04円	50.92円	3.81円	100.38円
前年(比)	104.9%	105.0%	4.04%	8.78%	8.58円	36.57円	50.29円	3.73円	99.18円
別海支所	12,274t	146,597t	4.08%	8.71%	8.61円	37.44円	50.52円	3.73円	100.31円
前年(比)	96.0%	96.7%	4.10%	8.75%	8.58円	37.12円	50.14円	3.67円	99.52円
根室支所	3,936t	48,662t	4.10%	8.72%	8.61円	37.61円	50.62円	3.80円	100.65円
前年(比)	95.9%	100.2%	4.13%	8.75%	8.58円	37.45円	50.11円	3.79円	99.93円

今月のあなたの運勢 5月 モナ・カサンドラ

<p style="text-align: center;">♈ 牡羊座 3/21~4/19</p> <p>【全体運】落ち着いて行動できる月。やりたいことは、自分のペースでじっくり進めて。センスを磨ける趣味を持つと吉 【健康運】体質にぴったりの健康法が見つかりそう 【幸運の食べ物】イサキ</p>	<p style="text-align: center;">♉ 牡牛座 4/20~5/20</p> <p>【全体運】とても活気があり、新しいことを始めるチャンスです。積極的に動いて吉。環境改善に力を注ぐのも幸運 【健康運】小まめに動くことで、体調が上向く兆し 【幸運の食べ物】イチゴ</p>	<p style="text-align: center;">♊ 双子座 5/21~6/21</p> <p>【全体運】人との調和を大切にすることで、誰とでも円満な関係を築ける期間。余暇はお芝居やミュージカル鑑賞がベスト 【健康運】肩の力を抜くと、運氣アップの呼び水に 【幸運の食べ物】キクラゲ</p>	<p style="text-align: center;">♋ 蟹座 6/22~7/22</p> <p>【全体運】カルチャー志向が高まる時期です。同じ楽しみを持つ仲間たちとにぎやかに過ごすのに最適。遠出の旅も刺激大 【健康運】疲労をため込みがち。温泉で気分転換を 【幸運の食べ物】ウニ</p>
<p style="text-align: center;">♌ 獅子座 7/23~8/22</p> <p>【全体運】できる人と比べて対抗意識を刺激されやすい。背伸びをするより、マイペースを貫くのが開運のポイント 【健康運】睡眠不足にご用心。眠りの質を高めて 【幸運の食べ物】ソラマメ</p>	<p style="text-align: center;">♍ 乙女座 8/23~9/22</p> <p>【全体運】行動範囲が広がる予感。気になることは即やってみるのが成功の鍵。SNSでの情報収集にもつぎがあります 【健康運】生活習慣を見直すと、楽に改善できそう 【幸運の食べ物】甘夏</p>	<p style="text-align: center;">♎ 天秤座 9/23~10/23</p> <p>【全体運】後ろ向きな発想をしやすいかも。後悔するより、過去の出来事から学ぶ姿勢が大事。気晴らしには神社巡りを 【健康運】不規則な食事は×。栄養バランスも重要 【幸運の食べ物】フキ</p>	<p style="text-align: center;">♏ 蠍座 10/24~11/22</p> <p>【全体運】運氣の浮き沈みが激しい暗示。一喜一憂せず、どっしり構えて。美術館に足を運ぶなど、芸術に触れると好転へ 【健康運】上昇傾向。運動を始めればうれしい結果に 【幸運の食べ物】ホテルイカ</p>
<p style="text-align: center;">♐ 射手座 11/23~12/21</p> <p>【全体運】何かと不安になりやすいもよう。暗い顔では、ますますつきを逃すので、笑顔を大切に。花を飾り、心を和ませて 【健康運】過激なダイエットに走りやすい。着実に 【幸運の食べ物】タケノコ</p>	<p style="text-align: center;">♑ 山羊座 12/22~1/19</p> <p>【全体運】レジャー運が活性化。飲み会などの幹事は積極的に引き受け、楽しむとグッド。クリエイティブな分野にも注目を 【健康運】オーバーワークに注意。適度に休むこと 【幸運の食べ物】タラの芽</p>	<p style="text-align: center;">♒ 水瓶座 1/20~2/18</p> <p>【全体運】すぐイライラしやすく、周囲ともめそう。悪いと思ったら、素直に謝って運氣アップにはアルバム整理が◎ 【健康運】おおらかに構えて。気にし過ぎは逆効果 【幸運の食べ物】レタス</p>	<p style="text-align: center;">♓ 魚座 2/19~3/20</p> <p>【全体運】好奇心を刺激され、意欲が高まる気配。気になる習い事があれば、挑戦してみ。トレンド情報も要チェック 【健康運】暴飲暴食気味。よくかむことで予防して 【幸運の食べ物】サザエ</p>

編集局から

今月号では、JA共済連の協力による農作業事故防止の特集を掲載いたしました。

今年も春の農作業時期を前に、事故を未然に防ぐために、作業前にはトラクターや作業機を十分に点検し、整備の際も作業手順を省かず、農作業事故防止に努めて頂きますようお願い致します。

組合員の皆様が今年も平穩無事に農繁期を終え、天候にも恵まれた中で良質な粗飼料確保ができますよう祈っております。